

2024年度



吉小だより

吉分小学校
〒630-0222
生駒市吉分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

令和6(2024)年度も残すところ、あとわずかとなりました。

児童並びに保護者の皆様へのアンケート調査結果、学校運営協議会委員の皆様による学校関係者評価を踏まえ、以下のような形で今年度の学校評価をまとめ、令和7年度への課題を整理させていただきました。

これらの課題の改善に向けて取り組んでいけるよう、より具体的でわかりやすい取組を練り上げ、4月からの学校経営が円滑に進められるよう計画しておきたいと考えております。引き続き、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



☆ 学力向上の推進 ～探求的に学び合い、自分の思いや考えを進んで表現する児童の育成～について

児童アンケート

- ・ 93%の児童が「授業は分かりやすい」と回答。(↑2%)
- ・ 88%の児童が「算数の時間に、問題を読み取って絵や図、式に表して考えることができた」と回答。(±0%)

保護者アンケート

- ・ 71%の保護者が「学校は、ICT機器の活用等の工夫をし、わかる授業づくりを通して、子どもの学ぶ意欲や確かな学力の育成に取り組んでいる」と回答。(↑7%)
- ・ 82%の保護者が「子どもは、授業を通して、自分の思いや考えを伝えられるようになってきている」と回答。(±0%)

学校運営協議会では、10人に1人の保護者が「あまりあてはまらない」と回答している。授業の「楽しさ」が学習意欲につながるので、そのような授業改革を引き続き進めていってほしいとのご意見をいただきました。

- 第3次生駒市教育大綱に挙げられているように、「自分で選び、自分に合った方法で、自分のペースで学ぶ」「みんなが楽しく学び、個性を発揮できる場をつくる」といった視点での授業改善、学校改革に取り組めます。

☆ 規範意識向上の推進 ～規律ある行動ができる児童の育成～について

児童アンケート

- ・ 66%の児童が「ろうかを走らずに歩いている」と回答。(↓10%)
- ・ 82%の児童が「すすんであいさつをしている」と回答。(↓2%)
- ・ 91%の児童が「そうじ時間はいっしょうけんめいそうじをしている」と回答。(↓4%)

保護者アンケート

- ・ 90%の保護者が「学校は、校内環境の安全に留意し、子どもが安心して学校生活が送れるように組んでいる」と回答。(↑3%)
- ・ 94%の保護者が「子どもは、学校の生活や行事等を通して、仲間を大切にし、お互いを高め合う力が育ってきている」と回答。(↑2%)

学校運営協議会では、厳しく指導する場面も必要ではないか。ただ、そうしたことができるように、日頃からの先生方と児童との個々のつながりが大切だとしてのご意見をいただきました。

- 「挨拶リーダー」や「挨拶スポット」など学校全体を巻き込んでの取り組みや、各学級で挨拶への意識づけを積極的に行うなど、挨拶を意識させるような取組を進めます。

☆ 集団作り、居場所づくりの推進 ～仲間とともに支え合い、ともに伸びる児童の育成～について

児童アンケート

- ・ 87%の児童が「学校は楽しい」と回答。(±0%)
- ・ 94%の児童が「友だちとなかよく協力して学校生活をおくれている」と回答。(↑1%)
- ・ 94%の児童が「学校でいのちの大切さを学んでいる」と回答。(↑1%)

保護者アンケート

- ・ 88%の保護者が、「学校は、子ども一人一人を大切にし、学校内における子どもの居場所づくりに取り組んでいる」と回答。(↑5%)
- ・ 94%の保護者が「子どもは、学習や行事など様々な教育活動を通して、学校生活を楽しく送っている」と回答。(±0%)

学校運営協議会では、

今の社会では、多様性が大事にされている。それぞれの児童に合った学びの場が必要とされている。また、大人になったときに必要な「生きる力」を児童が身に付けられるように取り組んでほしいとのご意見をいただきました。

- 児童一人ひとりが安心して学校生活を送ることができる空間づくり、環境作りをより充実させていきます。

☆ 体力向上の推進 ～楽しさや喜びを実感し、進んで運動に取り組む児童の育成～について

児童アンケート

- ・ 89%の児童が「体育などで、運動することは楽しい」と回答。(↑2%)
- ・ 67%の児童が「休み時間に外で元気に遊んでいる」と回答。(↑4%)

保護者アンケート

- ・ 90%の保護者が「学校は、体育の授業や外遊び、行事等を通して、子どもの体力向上に取り組んでいる」と回答。(↑5%)
- ・ 91%の保護者が「子どもは、楽しみながら、運動したり、体を動かして遊んだりしている」と回答。(↑2%)

学校運営協議会では、

挑戦することが大事だと思う。その点から考えると、児童一人ひとりが何かしらの目標をもってチャレンジしていくことが大事になるとのご意見をいただきました。

- 児童が楽しく授業に参加できるように授業づくりや「外遊び、みんなでチャレンジ」への参加、外遊びを奨励、体育委員会等の児童会活動と連携した取組等を進めていきます。

☆ 地域と共にある、開かれた学校づくりについて

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果

- ・ 87.2%の児童が「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思ったことがある」と回答。(↑2.2%)

保護者アンケート

- ・ 83%の保護者が「学校は、保護者や地域と連携し、『地域と共にある、開かれた学校づくり』に取り組んでいる」と回答。(↑2%)
- ・ 91%の保護者が、「学校は、ホームページやX(旧ツイッター)・学校だより・学年通信・懇談会等を通じて、教育活動や子どもたちの様子を伝えている」と回答。(↑1%)

学校運営協議会では、

グランドデザインにある「めざす児童像」を学校からの発信により、保護者や地域により知ってもらうことができるような手立てが必要ではないかのご意見をいただきました。

- X(旧ツイッター)や学校だより等を通して、保護者への周知をより一層図りながら、引き続き、地域学校協働活動をさらに充実させ、「地域と共にある、開かれた学校づくり」に取り組んでいきます。